おもしろ国語

大きな声で読んでみよう

寿限無 (じゅげむ)

読めるようになったら覚えてみよう! 「寿限無」 一部です。

「あらまあ、 金ちゃん、 すまなかったねえ。 じゃあ なにかい、

うちの寿限無寿限無、 五劫のすりきれ、

海砂利水魚の水行末、かいじゃのすいぎょ すいぎょうまつ 雲来松、 風来松、 食う寝るところに住むところ、

やぶらこうじのぶらこうじ、

パイポパイポ、 パイポのシューリンガン、

シューリンガンのグーリンダイ、 グー インダイのポンポコピ \mathcal{O}

ポンポコナの長久命の長助が、

おまえのあたまに こぶをこしらえたって、

まあ、 とんでもない子じゃあないか。

ちょいとお前さん、聞いたかい?

うちの寿限無寿限無、 五劫のすりきれ、

海砂利水魚の水行末、 雲来松、 風来松、 食う寝るところに住むところ、

やぶらこうじのぶらこうじ、

パイポパイポ、 パイポのシューリンガン、

シューリンガンのグーリンダイ、 グー インダイのポンポコピーの

ポンポコナの長久命の長助が、

金ちゃんのあたまへ こぶをこしらえたんだとさ。」

じゃあなにか、

うちの寿限無寿限無、 五劫のすりきれ、

海砂利水魚の水行末、 雲来松、 風来松、 食う寝るところに住むところ、

やぶらこうじのぶらこうじ、

パイポパイポ、 パイポのシューリンガン、

シュー リンガンのグー リンダイ、 グーインダイのポンポコピーの

ポンポコナの長久命の長助が、

金坊のあたまへ こぶをこしらえたっていうのか。

金坑、 どれ、 みせてみな、あたまを・ なり んだ、

こぶなんざあ ねえじゃあねえか」



「あんまり名前が長いから、こぶがひっこんじゃった」